

平成30年度豊明市休日診療所運営協議会 会議録

開会日時 平成30年6月28日(木) 午後2時30分
開会場所 豊明市保健センター3階 講義室
出席委員 後藤 順 鈴木 智博 坂上 充志 太田 満 坪野 順司
欠席委員 廣瀬 雄一 藤田 潔 加藤 桂
出席職員 健康福祉部長:加藤 健康長寿課長:小川 子育て支援課長:二宮
健康推進診担当係長:望月

午後2時30分に会議を開始。

審議経過

(課長) (協議会開催宣言)

(副市長) (協議会への参加のお礼及び休日診療所の運営について今後ご協力いただきたい旨のあいさつ述べる。)

(課長) (委員任期は、29年度30年度と2か年にわたるが、各会改選などにより委員の交代があり新たに役員になった委員に、お願いする旨述べる。新規委員に委任状の交付。委員の過半数の出席により協議会の成立の報告。)

(傍聴者なしの報告)

(委員長の選任に入り、規則で委員の互選によることを伝える。後藤委員の推薦の声があり、他の委員の拍手あり。委員長に後藤委員を選任) 後藤委員長より、委員長の職務代理者に坪野委員を指名する)

委員長 (後藤委員が委員長就任の挨拶を行なう。)

審議内容

委員長 資料に従い議事に入ります。議題(1)の平成29年度事業報告及び議題(2)平成30年度事業計画(案)を議題とします。事務局から説明をお願いいたします。

事務局 資料により平成29年度事業報告及び平成30年度事業計画(案)について説明。

(説明概要)

1、平成29年度の休日診療所の開設71日間の利用状況を診療科目別、年齢別、地区別、時間別、疾患別診療内容、年末年始利用状況、収支等の実績報告。

(利用者数は、平成28年度と比べ61人増で 2,290 人。29年度のインフル

エンザ流行は、1月～2月。患者数増加により医師・薬剤師を2名体制とした)

2、平成30年度の診療所運営を例年同様に実施する旨の説明。
(開設予定日数は72日。年末年始(12/31～1/3)は受診者の増加が見込まれるため医師、薬剤師、看護師をそれぞれ1名増員した体制で実施。昨年度同様。インフルエンザ流行期には今年度同様の体制を考えています)

委員長

委員からのご質問、ご意見をお受けいたします。

委員

29年度の収支は収入が支出を上回っているが、今年度だけの結果なのか。

事務局

インフルエンザの流行により、検査を実施し処方した場合、収入が上回る。

委員

29年度はインフルエンザの流行時に診療医師の2名体制、薬剤師2名体制で大変助かった。30年度も流行の具合では同様の体制をとる予定は考えているのか。

事務局

今年度も流行のあわせて体制と取る予定。医師会、薬剤師会へご相談に伺います。

委員

30年度計画で本来収支予定は±0にならないといけないのではないか。

事務局

今後気をつけます。

委員長

他に質問やご意見はございませんか。(委員の挙手なし)

ご意見もないようですので、お諮りいたします。議題(1)の平成29年度事業報告及び議題(2)平成30年度事業計画(案)を承認することとしてよろしいか。(異議なしと拍手あり。)ご異議もないようですので原案のとおり承認します。

議題(3)その他にはありません。

委員

薬剤師学生の見学実習を30年度も引き続きお願いしたい。

委員長

その他特にないようですので、以上を持ちまして本日の運営協議会を終了いたします。

以上

平成30年6月28日